



小合中だより



小合中ホームページ

「全力で楽しみ、わくわく溢れる生徒」「仲間や地域を尊重し、助け合い高め合う生徒」「積極的に創造する生徒」

「卒業生 誓いの言葉」

(全文からの抜粋)

中学校生活を振り返ってみれば、毎日が喜怒哀楽で溢れていました。喜びを共有したり、時には意見の食い違いで対立したりと、とても濃い3年間でした。今年の体育祭では、軍団抽選会から自分たちがリーダーとなり、全校を引っ張ってきました。暑さで変更点が色々ありましたが、そんなイレギュラーな時でも3年生が中心となり柔軟に対応して、体育祭を盛り上げることができました。学年種目で時間も忘れて茶番を楽しんだ、あの時間は忘れられません。

次に僕たちを成長させてくれた行事は、間違いなく合唱祭です。2年生の時、それぞれのパートでタイミングが合わず、対立した時がありました。本番では歌として成り立ちましたが、本番が終わると同時に、来年はもっとやれるという大きい志を持ちました。迎えた今年、朝の時間にパートごとに反省点を出し合っって共有したり、パートリーダー以外も意見を出したりと、一人一人の合唱に対する思いが強くなりました。合唱祭を通して、クラスの絆をより一層、深めることができました。

ここで、とある歌詞を紹介したいと思います。「迷いながら間違いながら歩いていくその姿が正しいんだ 君がたつ地面はホラ 360度全て道なんだ」これは、 bumps オブ チキンの ステージ オブ ザ グラウンド という曲の歌詞の一部です。卒業生、在校生の皆さんの中にも悩みや不安を抱えている人がいると思います。僕にだってあります。迷ったって、間違えたって、いいんです。初めから何でも間違わずに成功できる人なんていません。間違いを恐れ、失敗を恐れると、成功を掴むことはできません。失敗したという経験は、いつしか自分の強みになり、自分を成功へと導いてくれます。在校生の皆さん、失敗を恐れず、沢山のことに挑戦してください。仲間と、今しかできないことに挑戦し、色々な経験をしてください。

そして、3年生の皆さん。まずは、3年間本当にありがとう。この3年間を振り返ると、「ありがとう」という言葉が底をつきません。賑やかで、同じ目標に向かって全力で取り組むこのクラスが大好きです。別れは寂しいけれど、この3年間はかけがえのない思い出です。31人がまた笑顔で会えることを願っています。

最後になりますが、今まで私たちを支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。私たちは、小合中学校を卒業しますが、これはゴールではなくまだ人生の途中です。各々の目標への、新たなスタートです。次なる目標を達成するまでに、困難が待ち受けているかもしれません。ですが私たちなら、その困難を乗り越えてみせます。失敗を恐れずやり遂げてみせます。沢山のことに挑戦し、成長し続けることを約束し、誓いの言葉といたします。

卒業生代表 ○○ ○○ さん



式後、「さくら（独唱）」に万感の想いを込める卒業生

※ HP 掲載版（生徒氏名と写真を修整しています）



「卒業生に贈る言葉」

(全文からの抜粋)

2年前、緊張や不安でいっぱいだった私たちを温かく迎え入れてくださり、学校生活や部活動では沢山のことを教えてくださいました。先輩方は、学校生活のあらゆる面で私たちの手本となる頼もしい存在でした。

体育祭では、「We can fly! ~羽ばたけ! 勝利の空へ~」のスローガンのもと紅軍と蒼軍どちらも全力で勝利を目指して競い合い、とても思い出に残る一日となりました。各軍リーダーが中心となり、全校で素晴らしい競技や応援、パネルを作りました。特に3年生の学年種目である玉入れでは、見ている人まで笑顔にしてくれました。また、夏休みの準備期間から本番までどの場面でも3年生の皆さんが積極的にリードしてくださいました。



部活動でも、沢山のことを教えていただきました。私が所属していたバスケットボール部では、楽しく会話をしながらバスケの技術・知識を教えてくださいました。また、他校の生徒と練習する合同練習では、常に中心となる存在でした。先輩方はいつも元気で明るく「おはよう!」と声をかけ、困っている人がいれば、進んで話しかけていました。一緒に過ごす中で、そんな明るく優しい先輩方に憧れを抱くようになりました。また、5人で新人戦に出たことも印象に残っています。私は、ほぼ初めての試合で不安でしたが、先輩方のプレーはそんな不安を吹き飛ばしてくれる程に力強くて、とても格好良かったです。

私たちは、3年生の皆さんと共に学校生活を過ごしてきました。常に私たちをリードし、小合中学校全体に笑顔を広げてくださいました。そのような皆さんが卒業してしまうことに、私は寂しさを感じています。しかし、4月からは1年生は先輩となり、私たち2年生はこの学校を引っ張っていくリーダーになります。先輩方の思いやりに溢れる行動や、団結力のある姿を心に刻み、小合中の伝統を受け継いでいきます。

新たな道を進む卒業生の皆さんは、この先、大きな壁を前に立ち止まることもあるかもしれませんが。そんな時は、小合中で過ごした日々を思い出してください。先輩方が過ごした3年間は、これからの未来を切り拓く力となるはずです。ともに頑張る仲間を信じ、壁を乗り越え、目指す夢に向かって突き進んでください。そして、これからも先輩方らしく、輝き続けてください。最後になりますが、卒業生の皆さんへの感謝と、これからのご健勝とご活躍を心からお祈りし、贈る言葉とさせていただきます。

在校生代表 ○○ ○○ さん



大きく成長した卒業生の姿

※ HP 掲載版 (生徒氏名と写真を修整しています)



「式辞」

(全文からの抜粋)

さて、卒業生の皆さん、あなたが今、手にしている卒業証書には、あなたの名前とともに、誕生の日が記されています。あなたが確かにこの世に生を受け、そして、ご家族の溢れる想いや願いが、その名前に込められました。これが、あなたの人生の始まりです。その名前は、自分とは何者であるのか、そして、かけがえのない存在なんだ、という、あなたらしさの核になるものです。そこから十五年。誕生の日から注がれる、あまたの愛情に支えられ、今まさに、義務教育を終え、この小合中学校を巣立とうとしています。



当校の教育目標は「自主 協力 創造」です。「自主」は、自身の在り方として、主体的でありたい、ということ。「協力」は、他者とのかかわりとして、互いに協働を果たしたい、ということ。そして「創造」は、どのような時代も切り拓こうとする、強い決意を表しています。自覚はありますか。あなたは、この「自主 協力 創造」を見事に成し遂げていた、ということ。体育祭当日を思い出してください。あの日、競技と同じ、もしくはそれ以上の時間、パフォーマンスを披露しましたね。一人一人の個性を発揮させたい。生徒と地域に溢れる笑顔を届けたい。そんな強い想いは、グラウンドに居た全ての観客に、見事に届いていましたよ。私も、心から嬉しく、そして、感動しました。言い換えますね。あなたは私に、素晴らしい感情を創り出してくれたのです。自覚はありますか。自分の行動が、ひとに、よき感情を創り出していた、ということ。

私は、この小合中学校で、あなたとともに生活できたことを、心から光栄に感じます。私に、とても多くのよき感情を創り出してくれました。そして、私をより大きく成長させてくれました。本当に、ありがとう。これから、大きく羽ばたくあなたに願うこと。それは、「ひとに、よき感情を創り出す、そんな人物で在り続けてほしい」ということ。どのようなひとに、どのような感情を創り出したいのか。それが、あなたらしさになるのです。ひととのかかわりの中で、あなたらしさに磨きをかけてください。そして、あなたらしさとは何か。これまで歩んできた道よりも、ずっと長いこれからの道で、その答えにたどりついてくれるものと、確信しています。

私は、この小合中学校で、あなたとともに生活できたことを、心から光栄に感じます。私に、とても多くのよき感情を創り出してくれました。そして、私をより大きく成長させてくれました。本当に、ありがとう。

これから、大きく羽ばたくあなたに願うこと。それは、「ひとに、よき感情を創り出す、そんな人物で在り続けてほしい」ということ。どのようなひとに、どのような感情を創り出したいのか。それが、あなたらしさになるのです。ひととのかかわりの中で、あなたらしさに磨きをかけてください。そして、あなたらしさとは何か。これまで歩んできた道よりも、ずっと長いこれからの道で、その答えにたどりついてくれるものと、確信しています。

改めて、卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。そして、令和七年度の小合中学校が、未来に挑戦し、創造力溢れる小合中学校として輝くことができたのは、皆さんのおかげです。本当に、ありがとう。

「ひとに、よき感情を創り出す人物で在れ。」

季節が移りゆく弥生の朝に、第七十九回 卒業生 三十一名に幸多かれと願い、式辞といたします。

新潟市立小合中学校長 永井 歓



式のしつらえに、卒業生への想いを込める在校生

※ HP 掲載版 (生徒氏名と写真を修整しています)



同窓生の絆



小合中の同窓会長 阿部 秀一 様、副会長 近藤 陽一 様、副会長 田村 由美子 様 からご来校いただき、卒業生が同窓会への仲間入りを果たしました。同窓生は、全部で6,308名となりました。

第79期生の代表は ○○ ○○ さん。幹事は ○○ ○○ さん、○○ ○○ さん、○○ ○○ さんです。

コミ協主催 自主学習教室と小合カルチャークラブ 4/8 開始予定

1. 自主学習教室

- <時間> 平日 16:00~19:00 土曜 9:00~19:00 日曜 9:00~17:00 (月曜休館)
- <内容> コミセン会議室にて 読書や自主学習、仲間との語らい 等
- <備考> 利用無料、Wi-Fi 環境利用可能、申込者は開設時間中の自由な出入りと利用が可能

2. 小合カルチャースクールクラブ (新潟市地域クラブ登録)

- <内容> コミセンにて 卓球、ダンス、調理実習、伝統芸能体験 等の希望する種目・内容
小合中体育館にて バスケ、テニス、フットサル 等の希望する種目・内容
- <備考>
 - ・活動内容は、後日、登録者にアンケート調査をして設定する
 - ・登録者は、すべての種目・内容に参加することも可能、逆に選択することも可能
 - ・平日 16:30~18:30 休日 10:00~12:00 を目安に活動
 - ・例)「火曜日は卓球」「水曜日はダンス」「隔週土曜は調理実習」
 - ・登録には保険加入(年額約800円)が必要、他に材料費など徴収する場合もあり

前号等でお伝えしている通りに、小合中では放課後自主活動(ジカツ)が始まります。それと同時に、小合コミ協主催による子どもの新たな居場所づくりが行われています。ぜひ、ご利用ください。

1. 自主学習教室 小6~中2まで、ほぼ全員が利用を申請しました。

2. 小合カルチャースクールクラブ 半数以上が利用登録をしました。

申込の追加は、コミセンへ
<ご担当> 野瀬山さん